

◎平成30年 第1回東京競馬の馬場概要（平成30年1月19日現在）

芝コース

（1）使用コース

| 開催日 | コース | 1周距離 | 直線距離 | 幅員 | 備考 |
|-----------|-----|---------|--------|--------|---------------------|
| 1回 全8日 | D | 2139.6m | 525.9m | 22～32m | Aコースから9m 外に内柵を設置 |

（2）芝の状態

- ・野芝に洋芝（イタリアンライグラス）をオーバーシードした状態で施行します。
- ・第5回東京競馬終了後、傷んだ部分を中心に洋芝を追加播種しました。その後、約1ヶ月間馬場全面をシート養生し、洋芝の生育促進に努めました。第4回東京競馬の降雨による傷みが部分的に見られるものの、全体的には概ね良好な状態です。
- ・凍結防止及び芝保護のため、日陰部等のシート養生を行う場合があります。
- ・芝の生育管理のため、中間日に散水を実施します。

ダートコース

（1）使用コース

1周距離 1899.0m 直線距離 501.6m 幅員 25m

（2）ダートコースの状態

- ・第5回東京競馬終了後、路盤点検及び砂厚調整を行いました。
- ・クッション砂の砂厚は9.0cm（従来通り）で調整しています。
- ・乾燥が著しい場合は、競走馬の安全のため散水を行う場合があります。
- ・クッション砂の凍結防止のため、コース全面に凍結防止剤を散布する場合があります。

障害コース

（1）障害コースの状態

- ・野芝に洋芝（イタリアンライグラス）をオーバーシードした状態で施行します。
- ・凍結防止及び芝保護のため、障害前後のシート養生を行う場合があります。
- ・芝の生育管理のため、中間日に散水を実施します。